

令和6年度 事業報告書
同 収支決算書

みらい子育てネット
全国地域活動連絡協議会

東京都渋谷区渋谷2丁目12番15号
TEL 03-3797-8183 FAX 03-3486-5142

令和6年度 事業報告書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

1. 総会の開催

臨時総会 (持ち回り)	令和6年4月18日	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度全地協補欠役員の選任に関する理事の承認について 文書による持ち回り決議の結果、過半数の同意 [“賛”=28名 “否”=0名 無回答=0名]
臨時総会 (持ち回り)	令和6年7月19日	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度事業報告・同収支決算(案)の承認 文書による持ち回り決議の結果、過半数の同意 [“賛”=26名 “否”=0名 無回答=2名]
通常総会	令和7年2月26日	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度事業計画・同収支予算(案)の承認 令和6年度事業報告・収支決算を持ち回り総会で承認する案件について通常総会に付議する件 [“賛”=28名 “否”=0名 無回答=0名]

2. 理事会の開催

第1回	令和6年6月24日	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度事業報告・同収支決算(案)の件 第1号審議案件の結果を総会(持ち回り)に付議する件 [“賛”=11名 “否”=0名 無回答=0名]
臨時 (オンライン)	令和6年10月30日	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度全地協被表彰者(個人・団体)の決定 全国地域活動連絡協議会表彰規定の一部改正について [“賛”=11名 “否”=0名]
第2回	令和7年2月25日	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度会費および令和7年度事業計画・収支予算(案)について通常総会に付議する件 令和6年度事業報告・収支決算を持ち回り総会で承認する案件について通常総会に付議する件 [“賛”=11名 “否”=0名]

3. ブロック会長会議の開催

各地協および単位母親クラブからの意見を集約して全地協の活動に反映するため、以下の日程でブロック毎に会長会議を開催した。

北海道・東北ブロック	9月4日	福島県郡山市において開催
関東・甲信越ブロック	9月6日	東京都渋谷区において開催
東海・近畿・北陸ブロック	9月27日	京都府京都市において開催
中国・四国ブロック	9月28日	広島県広島市において開催
九州ブロック	9月28日	宮崎県宮崎市において開催

4. 全国会長会議の開催

令和7年2月25日	郡山ビューホテルアネックス（福島県郡山市） において開催 ・事務局からの報告事項 ・ブロック会長会議等で提起された懸案等について 意見交換、他
-----------	-----------------------------------------------------------------------------------------

5. 第38回全地協表彰の実施

各地協から推薦があった個人18名、団体7団体について、令和7年2月26日の地域組織活動指導者全国大会（以下、全国大会）席上で表彰式を執り行なった。

第1～38回の表彰者累計は個人1,436名、団体827団体となった。

6. 全国大会の開催

(1) 一般財団法人児童健全育成推進財団（以下、育成財団）および公益財団法人児童育成協会（以下、育成協会）より助成・協賛を受け、北海道・東北ブロック内地協主管により開催した。

(2) 現地参加とオンライン参加のハイブリッド開催とし、次のとおり実施した。

令和7年2月26日・27日	福島県郡山市 郡山ビューホテルアネックス [現地参加 延べ310名] [オンライン参加 30名]
---------------	-----------------------------------------------------------

【主催】 こども家庭庁、育成財団、全地協

【後援】 福島県、郡山市

【協賛】 育成協会、（公財）郡山コンベンションビューロー

【主管】 北海道・東北ブロック内地協

7. 育成財団からの助成による児童図書の配布

7月にこども家庭庁、育成財団、育成協会の三者共催事業「令和6年度児童福祉文化賞」受賞図書『もりはみている』を各単位クラブ（413クラブ）に送付した。

8. 地協活動助成の実施

一定の条件を満たし各都縣市地協が企画する、単位クラブの活動に資する研修、研究、イベント等の実施について活動助成金を21地協に交付した。

9. 広報・情報発信

(1) 機関誌33号（令和5年度未発行分）を8月に発行した。

(2) 機関誌34号（50周年記念号）を3月に発行した。

(3) 全地協ホームページのブログにおいて17件の発信を行った。

(4) 全地協ホームページのリニューアルを行った。

10. 傷害見舞金制度「みらい」

- (1) 今年度加入クラブ数は463クラブ（昨年度は483クラブ）であった。
- (2) 例年度と同様の割合で2月4日に保険事務取扱費用を還元し各地協へ配分した。

11. 全地協組織の現況

年度	平成6 (発足20年)	平成16 (発足30年)	平成26 (発足40年)	令和4	令和5	令和6 (発足50年)
全地協会員数	29	34	34	28	28	28
単位クラブ数	3,782	3,237	1,540	737	704	682
クラブ会員数	218,354	174,911	58,332	21,935	21,798	19,836

H20「地協助成費」廃止⇒H21「みらい財団の地域助成」⇒H24「一般財源化」⇒H27「みらい財団」閉鎖

12. 準会員について

都道府県・指定都市・中核市に地域活動連絡協議会が結成されていない単位クラブは全地協準会員として年会費1,000円を徴収し、159クラブ（昨年度は170クラブ）が傷害見舞金制度「みらい」を適用した。

13. 各種運動・行事への協力等

春・秋の全国交通安全運動ほか、行政や他団体の行事・地域行事に協力参加した。

(1) 主な協力事業・行事

- ① こどもまんなか児童福祉週間（こども家庭庁、全国社会福祉協議会、育成協会）
- ② こどもの虐待防止推進・ヤングケアラー普及啓発（こども家庭庁）
こどもの虐待防止推進リーフレット 3,100枚配布
ヤングケアラー普及啓発リーフレット 2,900枚配布
- ③ 共同募金運動（中央共同募金会）
- ④ 「社会を明るくする運動」（法務省）
- ⑤ 「広がれボランティアの輪」連絡会議（全国社会福祉協議会）

(2) 主な協賛事業・行事

- ① 春・秋の全国交通安全運動（内閣府、警察庁、厚生労働省ほか）
- ② 道路ふれあい月間（国土交通省）

14. 令和6年能登半島地震における地域組織（母親クラブ）支援活動について

「令和6年能登半島地震 地域組織（母親クラブ）活動支援金」を令和6年2月19日～8月31日の期間募り、総額460,772円の支援金が集まった。支援金はみらい子育てネット石川県地域活動連絡協議会を通じて、現地母親クラブおよび地協への活動支援に活用された。

15. こども家庭庁との意見交換について

6月13日こども家庭庁において、育成財団、他4団体の連名による内閣府特命担当大臣宛ての要望書を提出。全地協からは会長が出席し、こども家庭庁成育局成育環境課長と意見交換を行った。

以上

令和6年度 全国地域活動連絡協議会
一 般 会 計 収 支 決 算 書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

収 入 の 部

(単位：円)

科 目	令和6年度予算額	令和6年度決算額	差 異	摘 要
I 会費収入				
会費収入	2,400,000	2,266,140	133,860	基礎会費 見舞金制度維持会費
II 準会員会費				
準会員会費	900,000	818,820	81,180	基礎会費 見舞金制度維持会費
III 助成金収入				
助成金収入	3,400,000	2,303,000	1,097,000	一般財団法人児童健全育成推進財団
IV 雑収入				
雑収入	0	5,616	▲ 5,616	
当期収入合計 (A)	6,700,000	5,393,576	1,306,424	
前期繰越収支差額	20,000,000	20,597,215	▲ 597,215	
収入合計 (B)	26,700,000	25,990,791	709,209	

支 出 の 部

(単位：円)

科 目	令和6年度予算額	令和6年度決算額	差 異	摘 要
ホームページ保守料	900,000	429,187	470,813	
ブロック会議開催費	450,000	399,756	50,244	年1回分
機関誌作成費	300,000	1,094,279	▲ 794,279	vol.33・34(50周年記念号)発行
ちらし作成費	0	0	0	
表彰関係費	30,000	47,550	▲ 17,550	
旅費交通費	600,000	1,641,383	▲ 1,041,383	総会、理事会(2回)
事務局旅費	150,000	170,533	▲ 20,533	全国大会・ブロック会長会議等 (事務局)他
推進対策費	200,000	200,000	0	北海道・東北ブロック(福島県)
加入促進費	250,000	233,800	16,200	傷害見舞金制度事務取扱費還元
印刷費	150,000	267,246	▲ 117,246	封筒他
会議費	350,000	329,426	20,574	総会、理事会(室料含む)
通信運搬費	280,000	252,043	27,957	
消耗品費	30,000	17,074	12,926	
賃借料	150,000	50,072	99,928	資料保管倉庫代
図書助成費	800,000	445,773	354,227	児童図書の購入・送付
活動助成金	1,320,000	1,260,000	60,000	各地協6万相当の 研修、研究、イベント等実施
見舞金制度維持費	1,800,000	1,513,500	286,500	三井住友海上火災保険株式会社
雑費	0	20,570	▲ 20,570	広ボラ負担金他
予備費	0	0	0	
当期支出合計 (C)	7,760,000	8,372,192	▲ 612,192	
当期収支差額(A)-(C)	▲ 1,060,000	▲ 2,978,616	1,918,616	
次期繰越収支差額(B)-(C)	18,940,000	17,618,599	1,321,401	

令和6年度 全国地域活動連絡協議会 (特別会計)
地域組織活動支援事業 収 支 決 算 書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

収 入 の 部

(単位：円)

科 目	令和6年度予算額	令和6年度決算額	差 異	摘 要
I 助成金収入				
地域組織活動支援協賛金収入	1,000,000	1,000,000	0	公益財団法人児童育成協会
育成財団助成金収入	3,350,000	3,122,000	228,000	一般財団法人児童健全育成推進財団
II その他の収入				
参加者負担金	300,000	408,000	▲ 108,000	
当期収入合計 (A)	4,650,000	4,530,000	120,000	
収 入 合 計 (B)	4,650,000	4,530,000	120,000	

支 出 の 部

(単位：円)

科 目	令和6年度予算額	令和6年度決算額	差 異	摘 要
旅 費 交 通 費	2,000,000	1,927,043	72,957	福島県開催
会 議 費	400,000	590,498	▲ 190,498	各種会議会場費等
諸 謝 金	250,000	121,000	129,000	
賃 借 料	1,500,000	1,532,421	▲ 32,421	会場費、オンライン対応
印 刷 製 本 費	245,000	277,091	▲ 32,091	要綱、資料
通 信 運 搬 費	200,000	44,091	155,909	開催案内、大会荷物等
消 耗 品 費	25,000	0	25,000	
保 険 料	30,000	37,856	▲ 7,856	参加者旅行保険
一 般 管 理 費	0	0	0	
当期支出合計 (C)	4,650,000	4,530,000	120,000	
当期収支差額(A)-(C)	0	0	0	

令和6年度 全国地域活動連絡協議会

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
I 資産の部		
現金預金	12,428,712	現金…553,084 普通預金…9,022,579 振替貯金…2,853,049
仮払金	0	
未収金	6,214,770	協賛金収入(育成協会)…1,000,000 助成金収入(育成財団)…5,200,000 他…14,770
資 産 合 計		18,643,482
II 負債の部		
未払金	996,618	機関誌作成費…515,900 機関誌発送費…141,697 みらい募集関連…184,695 みらい確定精算… 92,465 他…61,861
仮受金	0	
預り金	28,265	
負 債 合 計		1,024,883
III 正味財産の部		
正 味 財 産		17,618,599
(うち当期正味財産増加額)		-(2,978,616)
負債および正味財産合計		18,643,482

監 査 報 告 書

全国地域活動連絡協議会
会長 松橋 美恵子 殿

令和 7 年 6 月 20 日

監事 筒井 ツルエ 

監事 細谷 由紀 

私たち監事は、当法人の令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

- (1) 会計監査について、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類等について監査しました。
- (2) 業務監査について、理事会その他の重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、関係書類を閲覧し業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、全国地域活動連絡協議会規約（以下、規約という）に従い、当会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは規約に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類等の監査結果

貸借対照表は、当会の財産及び損益の状況を適正に表示しているものと認めます。

以上

<令和6年度 地協活動助成事業一覧>

地協名	事業名	事業内容（概要）
宮城県地域活動 (母親クラブ)連絡協議会	"あきらちゃん&ジャンプくん あそびうたコンサート"～みんなで 遊んでつながろう～	多世代間の交流の場を設け、親子でふれ合うことの楽しさや、友達づくりなどの機会を提供し、母親クラブのつながりや関係機関・行政との連携の中で、地域全体で「親育ち」や「こどもの育ち」を支援した。蔵王町5つのクラブが連携して「オールザオウ！」で実施した。
みらい子育てネット 茨城県地域活動連絡協議会	令和6年度会長研修会 わらべうた講習会	講師は「わらべうたの会 つくんこ」主宰、安永知栄先生をお招きし、前半は希望者に保育を実施して、大人向けの講習を開催した。後半は前半に学んだことを踏まえて、親子で楽しむ実践講習を実施した。
ぐんま地域活動連絡協議会	ぐんま地域活動連絡協議会 創立70周年記念大会	創立70周年を記念し、県地協・母親クラブの活動を支えてくださった関係者の方々に感謝し、次代に継がれるよう、この活動の社会的意義について改めて考える大会を開催した。 記念講演では、こどもたち、仲間、地域の人々にも使える、好感のもたれる話し方、コミュニケーションのコツをプロのアナウンサーから学んだ。
みらい子育てネット さがみはら連絡協議会	①遊び場の安全点検 ②親子の音楽遊び ③当会広報紙WAWAWAの発行 ④会員内研修及び交流	①遊び場の安全点検をし、こどもの環境整備を行った。 ②親子で音楽に親しみ、親子・地域の交流を図った。 ③私達の活動を広く周知してもらい、児童健全育成への基盤づくりをするため、広報紙WAWAWAの発行をし、市内各所に配布した。 ④大和文化複合施設シリウスを見学視察し、会員内の交流と子育て支援者としてのスキルアップ研修を行った。
みらい子育てネット・新潟	①秋の児童館まつり出店協力 ②新潟市北区ふゆっこまつり出店協力	①新潟県立こども自然王国で開催される「秋のじどうかんまつり」に、遊びの縁日として出店・協力し、遊びを通じた児童健全育成活動を実施した。 ②出店者は、県内の児童館・児童クラブの先生方を対象としていることから情報交換や情報共有の場となることが期待でき、会員の資質向上にもつながった。
みらい子育てネット 石川県地域活動連絡協議会	令和6年度能登ブロック研修会 輪島にジャグラーミルクが やってくる！	令和6年能登半島地震・豪雨災害で被災した輪島市のこどもたちに喜んでもらえるイベントを計画・実施した。 また、金沢市に二次避難している輪島の会員親子にも参加してもらい、会食をしながら交流会も開催した。
福井県みらい子育てネット 母親クラブ連絡協議会	親子ふれあい夏まつり	親子（家族）で一緒に夏まつりのあそびを経験し楽しむ中で、親子のコミュニケーションを充実させ、こどもの自己肯定感や、親子共に満足感・信頼感がより一層育まれること、また、心身ともに健全なこどもを育成するために必要な地域の交わりや環境の大切さを再確認することを目的とし、会員の他、乳幼児から児童までの地域における子育て世代の親子・家族を招き、親子ふれあい夏まつりを実施した。会場において母親クラブの活動の普及啓発を図った。
静岡県地域活動連絡協議会	①親子ふれあいスキンシップ ②こどもまつりブース ③県地協会長会議	①近年は母親の職場復帰が早まる傾向にあるため、親子でのスキンシップの機会をもち、絆を深めることを目的に、親子で音楽にあわせて動いて遊び楽しんだ。 ②コップを2つ重ね、輪ゴムでバネを作るびっくり箱を制作した。絵を描くことが好きな子が多く、200人以上が参加した。 ③運営のことや困りごとなどを話し合い、会員の交流を図った。

< 令和6年度 地協活動助成事業一覧 >

地協名	事業名	事業内容（概要）
静岡市地域活動連絡協議会	①あそびのひろばin興津交流館 ②絵本読み聞かせと節分の豆まき ③サイエンスピクニックin静岡科学館るくる	①身近な材料を使い、「カリンバ」という楽器の制作や、オリジナルのうちわ作り、「ぶんぶんごま」を作って遊ぶなど、様々なあそびを親子とともに楽しんだ。また、ジェンダーの観点から、家族の中の役割分担を考える紙芝居なども行った。 ②季節の行事である節分を学びながら、絵本の読み聞かせや大型布絵本の紹介のほか、豆まきを実施した。 ③楽しく遊びながら科学を感じてもらおうイベントに出展し、3世代交流事業を行った。
愛知県地域活動連絡協議会	子どもを事故から守る交通安全活動	交通事故防止活動として、会員一人ひとりが交通安全の願いを込めて手作りしたマスコットを愛知県警にご協力いただき、名古屋市中心部栄地下街にて街頭配布を行った。
兵庫県地域活動連絡協議会	①研修会「小児科医からのアドバイス」 ②兵庫県地域活動連絡協議会 第17回 兵庫県大会	①普段なかなか聞けない小児科への疑問や受診の心構えなどを小児科医から直接学ぶ機会を設けた。 ②地域の中で子どもたちとともに活動する中心的な役割を担う「母親クラブ」として、子どもたちを取りまく環境についての知識を学び、活動の意義を考える機会を持つとともに、関係者が一同に集うことでよりネットワークの拡充を図り、情報交換の場とすることを目的として実施した。
和歌山県地域活動連絡協議会	令和6年度和歌山県地域子ども集団親睦交流スポーツ大会	地域の子ども集団がスポーツを通じて親睦交流を図り、心身の健康・精神力の向上を目指すとともに連帯性を培うことを目的とし、県内各地方から選出された代表16チームが対戦する小学生によるドッジボール大会を開催した。
みらい子育てネット 鳥取県地域活動連絡協議会	会員研修「旅という火と旅からの風」 ～世界の子どもたちの現場から～	西野旅峰氏による講演会を開催。テーマを「人権と平和」～すべての子どもたちに希望と笑顔を～とかけ、平和とは何か、そのために何をすべきで、何ができるのかを考え、行動するために、この会を通して命の尊厳や人権が守られよう取り組むことを学んだ。オープニングでは、小学生による手話唄の発表をした。
岡山県地域活動連絡協議会	子育て支援事業「クッキーハウスを作ろう！」	倉敷市児島地区に在住の未就学親子を中心に参加を募り、クッキーハウス作りを通し、保護者同士の交流と児童館利用の促進を図った。母親クラブの子育ての先輩方に託児をしてもらいながら講師を招き、クリスマスを盛り上げるクッキーハウス作りを楽しに行った。
広島市地域活動連絡協議会	令和6年度 市地協研修会 結ぶだけで出来るフェルトバック	結ぶだけで簡単にできるフェルトバッグ作りを学んだ。児童館活動で子どもたちや地域の年配の方々とのふれあいに役立てることを目的とした内容で、8～10人のグループに分かれて楽しく交流をしながら製作した。
山口県地域活動連絡協議会	山口県地域活動（母親クラブ） 東部ブロック研修大会	『まちの子はみんなわが子』という共通認識のもと、より一層の活動の充実と会員の資質の向上を図ることを目的として、東部ブロック研修大会を開催した。 事例発表（防府市、山口市、周防大島町） 実技研修 「心を癒す！動揺を歌おう」（JA女性部指導） 「心と体をリフレッシュ！」（ウォーキングインストラクター指導）

< 令和6年度 地協活動助成事業一覧 >

地協名	事業名	事業内容（概要）
愛媛県地域活動連絡協議会	①「木育フォローアップセミナー2024」 ②「子育て応援ふれあいフェスタ」	①東京おもちゃ美術館ディレクターの方を講師にお招きし、「あそびを見つけるおもちゃセミナー」というテーマで実施した。セミナーでは、実際におもちゃ美術館で所有しているおもちゃや、『GOOD TOY』に選ばれたおもちゃ等に触れて遊びながら行った。 ②会場には「遊びのコーナー」と「工作コーナー」を設け、木製のおもちゃで遊んだり、木材を使った工作を実施した。
松山みらいクラブ連絡協議会	三世代ふれあいレクリエーション大会	外であそぶ機会の減る冬に、広い空間で自由にあそぶことを目的とし、普段は地域ごとに活動している8団体が、一堂に集まり、レクリエーションを行い、会員同士の交流を図った。
熊本県地域活動連絡協議会	①親子で踊ろう！！ヒップホップダンス ②第2回おいもほり体験	①こどもたちにも人気のヒップホップダンスを流行りの曲に合わせた簡単な振付にして親子でダンスを楽しんだ。ダンスのあとは、8月31日（野菜の日）にちなんで、野菜クイズやパズルを通して交流した。 ②5月5日（こどもの日）に植えた芋の苗を、時々写真や動画で芋の成長を観察し、収穫の秋には親子でいもほりを楽しんだ。
大分県地域活動連絡協議会	令和6年度大分県地域活動連絡協議会総会 及び母親クラブ指導者事務担当者研修会	児童福祉の向上に寄与する活動・行政、児童館、他機関・団体等と連携して行う児童福祉関連の事業を実施した。 講演会「ゲートキーパーって知ってますか？」 令和6年度大分県地域活動連絡協議会総会を実施した。
宮崎県地域活動連絡協議会	①クリスマス会 ②クリスマスコンサートin梅北児童館 ③自分たちの故里をきれいにしよう	①ジャグリングなどの大道芸パフォーマンスを見て親子で楽しみ、お母さん方にはほっと楽しい時間を過ごしてもらった。こどもたちにはバルーンのプレゼントを配布した。 ②クレヨンママ達による絵本の読み聞かせとピアノやサクソ等によるクリスマスコンサートを実施した。サンタクロースによるこどもたちへのプレゼントを配布した。 ③故里の日向前田駅のまわりは何度も花を植えても育たないため、小学校のこどもたちと高崎地区更生保護女性会、前田地区館と一緒に駅をそうじて看板作りを行った。こどもたちと一緒に木工のチューリップや市のマスコットの看板を作り、色塗りをして駅の入口に立てた。

